

⑤ 仲間の誘い方 (小学校中学年)

『友だちが嬉しくなるような誘い方をしよう』

1. 展開案

過程	学習活動	教師のはたらきかけ	留意すること
わかる	1. 本時のめあてを知る。	○この絵を見てください。ひとりぼっちの子どもの気持ちを考えてみましょう。 ○こんな時はどうしたらいいと思いますか。 ○今日は友だちが嬉しくなるような誘い方の学習をします。	・楽しく話している子どもたちと一人ぼっちでいる子どもの絵を提示し、一人ぼっちでいることの寂しさを思い起こさせ、仲間を誘うことの大切さに気付かせる。
友だちがうれしくなるようなさそい方のれんしゅうをしよう			
	2. モデリングを見て、誘い方のポイントを知る。 【モデリング】 I 素っ気なく誘う。 II ポイントを使って誘う。	○人のかかわり方の学習をするときの約束を確認します。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひやかさない</li> <li>・はずかしがらない</li> <li>・よいところを見つける</li> </ul> </div> ○これから先生が誘う役になって、2つの場面の友達の誘い方をやってみます。どちらの誘い方をしたら、相手が嬉しくなるかを考えながら見ましょう。 ○どちらの誘い方がよかったですか。どんなところがよかったですか。 ○誘い方のポイントにはいろいろあります。今日練習する誘い方のポイントは4つです。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">【さそい方のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あい手に近づく</li> <li>・あい手の顔を見る</li> <li>・あい手に聞こえる声でさそう</li> <li>・え顔でさそう</li> </ul> </div>	・実際に行動できるようにするには、約束を守り、しっかり練習することが大切であることを伝える。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">※モデリングシナリオ参照</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手役は事前に頼む。</li> <li>・モデリングは、ポイントが分かりやすいように、違いをはっきりさせて大げさに演じる。</li> <li>・どんなところがよかったか、気づきを出させながら誘い方のポイントを押さえる。</li> </ul>
やってみる	3. 誘い方のポイントに気をつけながら練習①をする。	○それでは、今から4人グループで練習してみましょう。「誘う役」「誘われる役」「見守る役」(2人)の役割と順番を決めてください。「見守る役」は「誘う役」をよく見て、どのポイントが上手だったかを伝えてください。役割は交代して、どの役も体験してもらいます。1回目の役割を確認します。 ○場面は、先生たちがした誘う場面と同じ場面です。 ○「見守る役」の人は「誘う役」の人をよく見て、できていたポイントやよかったところを教えてください。 一人終わるごとにグループでよかったところを教え合ひましょう。それが終わった	・「見守る役」は「誘う役」が誘い方のポイントを使っていたか、どうか目に向けさせる。 ・役割の交代の仕方を提示しておく。 ・スムーズに進めるため1つのグループで実際に練習をさせ、進め方を確認してもよい。

<p>や っ て み る</p>	<p>4. 練習①を振り返り、話し合う。</p> <p>5. 誘い方のポイントに気をつけながら、練習②をする。</p> <p>6. 練習②を振り返る。</p>	<p>ら、役を交代します。</p> <p>○1回目の練習を振り返りましょう。友達が嬉しくなるような誘い方ができましたか。振り返りシートの1回目のところに丸を付けましょう。</p> <p>○誘い方の上手だった友達を発表してください。</p> <p>○誘われた方は、どんな気持ちでしたか。</p> <p>○先生が見つけた誘い方名人さんを紹介します。</p> <p>○2回目に挑戦します。どのポイントが頑張りたいですか。できるポイントが増えたり、1回目にできたポイントがさらに上手になったりするといいいですね。新しいポイントをつくってもいいです。</p> <p>○話し合いで出た意見を参考にして、もう一度友だちが嬉しくなる誘い方をやってみましょう。同じ場面でもいいし、誘う場面を変えて、誘ってもいいですよ。</p> <p>○2回目の練習を振り返りましょう。1回目と比べてどうでしたか。</p>	<p>※ふりかえりシート参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誘い方のポイントができたかどうか、振り返りカードに書かせる。</li> <li>・「誘われる役」の表情が笑顔で嬉しそうだったなど誘われる側の様子や気持ちも紹介する。</li> <li>・身振りや手振り、誘う言葉などポイント以外の点で工夫している児童を紹介する。</li> <li>・相手によくわかるように、はっきりと動くときよいことを助言する。</li> <li>・いろいろな場面を提示し、挑戦してもよいことを知らせる。</li> <li>・ポイントを意識しながら取り組んでいる児童を賞賛する。</li> </ul>
<p>ふ り か え る</p>	<p>7. 学習のまとめをする。</p>	<p>○今日学習したことを振り返りましょう。</p> <p>○誘い方のポイントを使って誘ってもらうととても嬉しいですね。誘い上手な人がたくさんいると、友だちの輪が広がって楽しいクラスになりそうです。</p> <p>○今日学習した誘い方のポイントは、グループを作るときや、遊ぶときなどいろいろな場面で使えそうです。</p> <p>○今日からチャレンジ週間にします。チャレンジ1は、朝の会で「誘い方」をします。チャレンジ2は実際に友だちを誘ったことを記録していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「4つのポイント」を意識させながら自己評価させる。</li> <li>・スキルの獲得と定着を目指してチャレンジ週間を設けることを伝え、説明する。</li> </ul>

## 2. モデリングシナリオ

### モデリングシナリオ

場面設定：休み時間

2人の子どもAB 昼休みの遊びの話で盛り上がっている。  
Cの子どもが一人でぽつんと椅子に座っている。

役割：A・・・誘う役

B・・・Aと一緒に話す役

C・・・誘われる役

モデリングⅠ：素っ気なく誘う。

(近づきもしない。顔も見ない。笑顔もない。)

- A ねえ、ねえ、今日の昼休み何して遊ぶ？
- B 何がいいかな、ドッジボールがいいな。
- A そうねえ、みんなでドッジボールをしようよ。
- B 楽しみね。
- A ねえ。Cちゃんも一緒にくれば・・・。
- C 。。。。。

モデリングⅡ：誘い方のポイントを使って誘う。

(近づく。笑顔で。相手に聞こえる声で。相手の顔を見ながら。)

- A ねえ、ねえ、今日の昼休み何して遊ぶ？
  - B 何がいいかな、ドッジボールがいいな。
  - A そうねえ、みんなでドッジボールをしようよ。
  - B 楽しみね。
  - A ねえ。Cちゃんも一緒にしよう。
  - C いいよ。一緒に遊ぼう。
- (近づく。笑顔で。相手に聞こえる声で。相手の顔を見ながら。)

### 3. チャレンジ週間 朝の会や帰りの会の取り組み

〈例〉

#### ・「木とリス」ゲーム

3人組になり、「木の役」2人と「リス役」1人に分かれる。「木の役」2人は、両手をつないで輪をつくり、中に「リス役」を入れる。

教師が「木こりがきたぞ」と言うと「木の役」は離れて移動し、別の「リス役」を見つけて中に入れる。

「おおかみがきたぞ」と言うと、「リス役」は別の「木の役」を見つけて中に入る。「嵐がきたぞ」では、全員がバラバラになって新しく「木の役」と「リスの役」をつくる。

「こっち」「こっち」と手招きをしたり、声をかけたりして誘い方のポイントを使って行動していたことをほめる。

#### ・「誘い方ゲーム」

2つのチームに分かれチーム内で順番を決める。真ん中にクラスの子どもの名前を書いたカードを箱に入れて用意しておく。合図と共に各チーム一人ずつ真ん中に走り、カードを引く。相手チームの子の名前が出たら、誘い方のポイントに気を付けながら、「一緒に遊ぼう」と誘いにいき、自分のチームに連れてくる。連れてこられた子はチーム全員とハイタッチ。自分のチームの子の名前が出たら、箱に戻す。

### 4. 誘い方の場面のアレンジ例

「⑤仲間の誘い方」のスキルをどのような場面で用いるか、具体的な学校生活の場面をまとめました。ソーシャルスキル・トレーニングを授業で行う際、モデリングやロールプレイのシナリオをアレンジするときの参考にしてください。また、授業後に、スキルの定着化のための働きかけにご利用ください。

- ・昼休み何して遊ぶか話しているとき、話に入っていないが近くにいる友達を誘うとき
- ・グループを作る場面で、一人である友達を誘うとき
- ・遊んでいるのを、近くで見ている友達を誘うとき
- ・楽しい話で盛り上がっているとき、近くで見ている友達を誘うとき
- ・休み時間ひとりぼっちでいる友達を誘うとき
- ・放課後や休みの日に友達を遊びや習い事に誘うとき
- ・遠足で弁当を一人で食べている友達を誘うとき
- ・移動教室のとき
- ・係活動をするとき